



2025年9月25日

各 位

会 社 名 グ ロ ー ビ ン グ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 C E O 田 中 耕 平
(コード番号：277A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 C F O 上 級 執 行 役 員 建 林 秀 明
TEL. 03-5454-0805

合弁契約解消及び持分取得に関するお知らせ

当社は、2025年9月25日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社Laboro. AI（以下、Laboro. AI）が保有するX-AI. Labo株式会社（以下、X-AI. Labo）の全持分を取得することで合弁契約を解消し、同社を当社の完全子会社とすることについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 合弁契約解消の理由

当社は、2024年5月に、Laboro. AI との合弁でX-AI. Labo を設立以来、自動車・建設産業をはじめとした日本を代表する企業へ人工知能技術を用いたソリューションを提供するなど、JV の枠組みを通じて、多くの成果を創出することができました。

一方で、当社本体においても AI 事業が本格立ち上げされた中、JV という異なる“ハコ”（以下エンティティ）があることで、人材の交流・協働プロジェクトでの人材アサイン・契約形態などの観点で、実務上の時間が多くかかり、スピード感の求められるAI-トランスフォーメーション^{※1}（以下、AI-X）領域において、JV というエンティティを介することが最適かどうかは、Laboro. AI・Globe-ing 間でも議論をしておりました。

その中で、日本を代表する企業様への大規模プロジェクトの協業において、この JV というエンティティを介さずに直接的に Laboro. AI・Globe-ing の本体同士でプロジェクトご提案・実行の協業を実施することで、明確な成果も出てきており、今後は JV という形式はとらず、直接的に本体同士での直接的な連携が最適解との結論に至り、今後の本体同士での強固な連携を前提にした JV の発展的解消という形で合意いたしました。なお、Laboro. AI とは、新たな業務提携契約を締結し、引き続き AI-X における取組みで連携を実施していきます。

※1 AI トランスフォーメーションは、AI を活用し事業モデルや業務プロセスを変革する取組みを指します。

2. 合弁契約解消の内容

(1) 内容等

Laboro.AI が保有する X-AI.Labo の全持分（持分比率 22.0%）を当社が譲受け、合弁契約を解消いたします。これにより、X-AI.Labo は当社の完全子会社となります。

(2) 合弁会社の概要

(1) 名 称	X-AI.Labo 株式会社
(2) 所 在 地	東京都港区南青山 3 丁目 1-34 3rd MINAMI AOYAMA 11F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中川 和彦
(4) 事 業 内 容	人工知能技術を用いたデータ駆動型経営のソリューションエンジニアリング
(5) 資 本 金	245,000,000 円
(6) 設 立 年 月 日	2024 年 5 月 24 日
(7) 決 算 期	5 月末
(8) 純 資 産	535,588,117 円 (2025 年 5 月末)
(9) 総 資 産	749,309,220 円 (2025 年 5 月末)
(10) 出 資 比 率	グロービング株式会社 78.0%、株式会社 Laboro.AI 22.0%

(3) 持分の取得先及び取得価額

(1) 取得先	株式会社 Laboro.AI
(2) 取得持分比率	22.0%
(3) 取得価額	410,874,000 円

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	株式会社 Laboro.AI	
(2) 所 在 地	東京都中央区銀座八丁目 11-1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 CEO 椎橋徹夫	
(4) 事 業 内 容	・機械学習を活用したオーダーメイド型 AI「カスタム AI」の開発事業 ・カスタム AI 導入のためのコンサルティング事業	
(5) 資 本 金	10 億 924 万円 (2024 年 9 月 30 日時点)	
(6) 設 立 年 月 日	2016 年 4 月 1 日	
(7) 大株主及び持株比率	椎橋 徹夫 24.0% 藤原 弘将 24.0% 株式会社博報堂 7.4% 松藤 洋介 5.3% 株式会社 SCREEN ホールディングス 2.2%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	2026 年 5 月期において営業取引があります。

	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
決算期	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期	
純資産	1,169百万円	2,248百万円	2,391百万円	
総資産	1,319百万円	2,490百万円	2,591百万円	
1株当たり純資産	83.09円	141.96円	150.49円	
売上高	733百万円	1,369百万円	1,515百万円	
営業利益	△55百万円	206百万円	183百万円	
経常利益	△55百万円	193百万円	183百万円	
当期純利益	△39百万円	139百万円	133百万円	
1株当たり当期純利益	△3.31円	9.70円	8.43円	
1株当たり配当金	0.00円	0.00円	0.00円	

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年9月25日
(2) 合弁解消契約の締結日	2025年9月25日
(3) 合弁契約の解消及び株式譲受実行日	2025年9月30日(予定)

5. 今後の見通し

両社本体間での直接連携を通じて、これまでJVで培った知見を基盤に「AI-X/データ駆動型経営」の展開をさらに加速してまいります。まずはこれまでと変わらず定期的な協議を通じ、Laboro AI・Globe-ing両社で協働する案件の創出に向け、知見や情報の連携、共同での提案、プロジェクトにおける連携を強化し続ける方針です。経営/AI戦略からAIの実装までを本当の意味で一貫して提供できることは、大きな付加価値であり、今後も引き続き両社の協力関係は強固にしていく計画です。加えて、より一層の連携強化に向けた協議は引き続き実施しております。解消はあくまで協業体制の深化に向けた発展的な判断であり、両社は引き続き強固なパートナーシップのもと、ガバナンス強化とスピードある事業推進を実現し、株主・顧客・社員を含むすべてのステークホルダーへの価値還元を高めてまいります。

そのため、当社業績に対し、重要な影響はありませんが、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

なお、本件による取得価格と取得割合に対する純資産価額との差額は軽微であります。

以上